



こんにちは！番外編の今回は、2月20日に開催した「スマホルールアドバイザー交流会」の様子をお届けします。養成講座でお馴染みの長澤様と松田様にもご参加いただき、非常に熱気あふれる会となりました。

Theme 皆様の声から生まれた、初めての交流会！

養成講座後のアンケートでいただいた「最新情報が欲しい」「横のつながりが欲しい」という熱い声にお応えし、初の交流会を企画しました。地域を越えて知恵を出し合う、有意義な時間となりました。

・参加者：各地域で活躍するスマホルールアドバイザー 18名
・次第：

◆トークセッション『こどもたちの実態と保護者への伝え方』
登壇者：NPO法人 浜松子どもとメディアリテラシー研究所
理事長 長澤 弘子 氏

NPO法人 イーランチ 理事長 松田 直子 氏

◆演習『啓発の内容を考えてみよう』

◆情報交換会



交流会のポイント

- ①実態調査に基づいたリアリティのある情報共有
- ②「伝え方」に特化したアウトプット型演習
- ③地域の垣根を越えたアドバイザー同士の交流

Topic 01 トークセッション

こどもと大人の「ギャップ」を埋める伝え方

親子の本音をもとに、両講師に解説いただきました。「使いすぎ」に悩む保護者には、子のストレス解消としての側面も認める「共感」の姿勢を提示。

また「大人はずるい」という子の声には「睡眠時間の違い」を根拠に返すなど、具体的な知恵が満載の、納得感ある時間となりました。



Topic 02 演習『啓発の内容を考えてみよう』

5分間に想いを込める！伝え方の試行錯誤

「保護者会での5分間」を想定し、効果的な事例と伝え方をグループで議論しました。

限られた時間で「何を目標にするか」を地域を越えて話し合い、時間が足りなくなるほどの熱気に包まれました。

仲間と腰を据えて「伝え方のこだわり」を共有するプロセスは、一人では得られない新たな視点に溢れた有意義な体験となりました。



Summary 担当より ～交流会を通じて感じたこと～

交流会を通じて、皆様の活動に対する熱意を肌で感じる事ができました。特に、地域を越えて自発的に情報交換の輪が広がる様子は、まさに本会が目指した「横のつながり」そのものでした。参加者からは「地域の仲間と交流できて良かった」「ぜひ来年も」といった声が聞かれ、非常に満足度の高い会となりました。引き続き、こどもたちの安全なネット利用のため、皆様のお力添えをお願いいたします。

～お知らせ～

交流会でもご挨拶がありましたが、長年、養成講座の講師を務めていただいた松田様(NPO法人イーランチ)が、法人の解散に伴い、本年度をもって講師を退任されます。これまでの多大なるご貢献に、心より感謝申し上げます。

担当の三ツ岡は4月より人事異動となります。3年間ありがとうございました!!

●編集・発行

静岡県教育委員会社会教育課

スマホルールアドバイザー

検索

